

入札公告

平成26年9月30日

独立行政法人労働安全衛生総合研究所
理事長 小川 康 恭

1 競争入札に付する事項

(1) 件名及び数量

「労働安全衛生総合研究所 登戸地区実験室フード改修工事」 一式

(2) 概要

詳細については、仕様書による。

2 競争参加資格に関する事項

(1) 契約を締結する能力を有しないと認められる者又は破産者で復権を得ていない者でないこと。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助者であって、契約締結のために必要な同意を得ている者はこの限りではない。

(2) 以下の一に該当すると認められる場合は、その事実があった後2年間を経過している者であること。なお、これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。

① 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。

② 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者。

③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。

④ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。

⑤ 正当な理由が無くて契約を履行しなかった者。

⑥ ①～⑤の一に該当する事実があった後2年間を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他使用人として使用した者。

(3) 競争参加資格については、平成25・26年度の厚生労働省競争参加資格を準用するものとし、同資格の「管工事」において、A、B、C又はD等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。

(4) 過去5カ年において、研究施設（公・民間問わず）や大学等の機関において当該工事と同種の工事を実施した経験を有すること。

(5) 官庁から指名停止を受けている期間に該当しない者。

(6) 下記3の期間内に現場確認を行った者。

(7) 上記(3)(4)の事実を確認するため、当該事実を証明する資料（写し可）を、以下の宛先・期日により提出することとする。

宛先 独立行政法人労働安全衛生総合研究所 総務課経理第二係
期日 平成26年10月23日（木）12：00

3 現場確認

入札に参加する者は、現場確認を行うこと。現場確認は以下の日程で受け付ける。

現場確認を希望する場合、電話にて事前に日程調整をすること。

日時 入札公告掲載日から平成26年10月23日（木）の間の月、火、水、木曜日
ただし10時から12時、13時から17時までの間とする

場所 神奈川県川崎市多摩区長尾6-21-1

独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務課経理第二係
電話：044-865-6111（代表）

4 機器に関する資料の提出

仕様書に記載された製造会社・販売会社以外の機器（同等品）で入札する場合には、当方が求める仕様を満たしているか確認する必要があるため、機器の名称、仕様等を示

した資料を平成26年10月23日（木）までに提出すること。

5 入札書の提出

入札書は郵送又は持参により受け付ける。

ただし、郵送する場合には書留郵便等の配達記録が残るもので開札日（平成26年10月30日）の11時までに必着のこと。

郵送先 〒214-8585 神奈川県川崎市多摩区長尾6-21-1
独立行政法人労働安全衛生総合研究所 総務課経理第二係

6 入札及び開札の日時、場所

入札開札は、当法人の入札業務に携わらない職員立ち会いのもと、下記日時にて執り行い、開札後速やかに結果を連絡するものとする。

日 時 平成26年10月30日（木）14時00分

場 所 〒214-8585 神奈川県川崎市多摩区長尾6-21-1
独立行政法人労働安全衛生総合研究所 総務課経理第二係

※ 開札に立ち会わない者に対しては、FAXにて開札結果を知らせるものとする。

7 その他

(1) 入札保証金に関する事項

入札保証金の納付を免除する。

(2) 入札の無効

上記2に示した競争参加資格を有しない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、これを無効とする。

(3) 契約書作成の要否
要

(4) 契約に係る情報の公表に関する事項

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところ。

これに基づき、別紙のとおり、当研究所との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

以 上

<独立行政法人の契約に係る情報の公表>

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当研究所との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

(1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ① 当研究所において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等として再就職していること
- ② 当研究所との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること

※ 予定価格が一定の金額を超えない契約や光熱水費の支出に係る契約等は対象外

(2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- ① 当研究所の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当研究所OB)の人数、職名及び当研究所における最終職名
- ② 当研究所との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当研究所との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当方に提供していただく情報

- ① 契約締結日時点で在職している当研究所OBに係る情報(人数、現在の職名及び当研究所における最終職名等)
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当研究所との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただくことがあり得ますので、ご了承ください。

入札説明書

1 競争入札に付する事項

(1) 件名及び予定数量

「労働安全衛生総合研究所 登戸地区実験室フード改修工事」 一式
別添仕様書参照のこと

(2) 完成期限

平成27年3月31日（火）

2 入札心得

(1) 入札価格は、仕様書に基づいて算出した価格により入札を行う。

(2) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額をもって、当法人の規程に定めるところにより予定価格の制限の範囲内で申し込みをした者のうち最低価格の入札者を落札者とする。

※入札書の金額は消費税込みの額を記載すること。

なお、契約担当者がその者により当該契約の内容に適した履行がなされないおそれがあると認めるときは、当法人の規程に定めるところにより予定価格の制限の範囲内で申し込みをした他の者のうち最低価格の入札者を落札者とする事ができる。

(3) 入札書の様式は別添様式とする。

(4) 入札書の宛名は、「独立行政法人労働安全衛生総合研究所理事長」宛とすること。

(5) 入札書には、社名及び代表者名の記入、社印及び代表者印を押印すること。

(6) 代表者以外の者が入札する場合は、委任状を持参すること。

(7) 入札書における金額訂正は行わないこと。

(8) 入札の最低価格が予定価格を超えている場合はその場で再度入札を行うので、そのための入札書を用意すること。

なお、郵送による入札の場合には再度入札には参加できない。

3 入札者に求められる義務

(1) この入札に参加を希望する者は、入札公告2(3)の競争参加資格を有することを証明する書類（競争参加資格の写し）及び同2(4)の同種の工事を実施した実績等を証明する書類（契約書・仕様書等の写し）を平成26年10月23日（木）12時までに提出しなければならない。

(2) この入札に参加を希望する者は、入札公告3のとおり現場確認を行うこと。

(3) この入札に参加を希望する者において、仕様書に記載された製造会社・販売会社以外の機器（同等品）で入札する場合には、当該機器の名称、仕様等を示した資料を平成26年10月23日（木）までに提出しなければならない。

4 その他

質問書は、事前に総務課経理第二係に電話連絡の上、平成26年10月23日（木）正午必着で持参又は郵便・FAXで送付すること。

独立行政法人労働安全衛生総合研究所 総務課経理第二係

TEL 044-865-6111

FAX 044-865-6116

以 上

平成 年 月 日

入 札 書

独立行政法人 労働安全衛生総合研究所
理事長 殿

住 所
名 称
代表者名

件名
労働安全衛生総合研究所 登戸地区実験室フード改修工事 一式

本件につき、下記の金額にて入札いたします。

記

入札金額

十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
			,			,			

(税込)

(担当者氏名)

(TEL)

(FAX)

労働安全衛生総合研究所 登戸地区実験室フード改修工事 仕様書

1. 工事名称

労働安全衛生総合研究所 登戸地区実験室フード改修工事

2. 工事項目

- ・実験室フード及び切出台の更新及び既設の設備撤去

3. 主要機器の仕様及び構成

- ・実験室フード（エアークリーン型）及び切出台は、製造会社：(株)セフテック、販売会社：(株)ガステックの製品を使用する事。

なお、当該要件は、調達物品における最低限の基本的性能等を示したものであり、例示物品以外の機種による提案があった場合、同等のものであるかどうかは、研究所職員が例示物品と総合的に比較し判断する。

(1) 機器の更新

① 実験室フード及び適合する排気ファン

間口 1 2 0 0 mm 1 台

1 5 0 0 mm 4 台

(内 1 台はオール S U S 仕様)

1 8 0 0 mm 1 台

② 天蓋フード 間口 1 2 0 0 mm 1 台

③ 切出台 間口 1 0 8 0 mm 2 台

④ 空気清浄装置（立形 HEPA フィルターユニット） 1 台

(2) 撤去機器の仕様及び台数

① 実験室フード及び廃棄ファン

間口 9 0 0 mm 1 台

1 2 0 0 mm 4 台

1 5 0 0 mm 1 台

1 8 0 0 mm 1 台

② 天蓋フード 1 1 6 0 mm 1 台

③ 切出台 1 2 3 0 mm 3 台

4. 仕様図面

別添「労働安全衛生総合研究所実験室フード 改修工事設計図」による。

5. その他

- (1) 作業する部屋の順番は、研究の都合でランダムになる。
- (2) 工事に依る備品の破損、研究の中断等が発生した場合は損害を補償すること。
- (3) 騒音作業の場所と時間は研究の内容により制限が生ずる。
- (4) 機器等の撤去材の廃棄処分は全て本工事とする。
- (5) 機器撤去更新時の養生等に対する条件を下記とする。
 - ① 室内を施工区域とそれ以外の区域に仕切りを設け区分すること。また、資材は清潔なものを使用すること。
 - ② 上記の仕切取付、取外時は室内をビニールにて養生するなどの埃が無い上がらない対策をして施工すること。
 - ③ 作業区域の床に傷を付けないこと。
 - ④ 研究用の備品は小さいものを除き、原則として移動できないので十分な養生行うこと。特に顕微鏡等はコンパネ等で覆う養生を行うこと。

労働安全衛生総合研究所実験室フード 改修工事設計図

番号	名称	縮尺
-	図面リスト	A3:N,S
M-01	特記仕様書	A3:N,S
M-02	改修・撤去機器表	A3:N,S
M-03	改修・撤去ダクト系統図	A3:N,S
M-04	研究本館1・3階改修平面図	A3:1/100
M-05	研究本館4階改修平面図	A3:1/100
M-06	研究本館5階改修平面図	A3:1/100
M-07	研究本館R階改修平面図	A3:1/200
M-08	生物化学実験棟改修平面図	A3:1/100
M-09	研究本館1・3階撤去平面図	A3:1/100
M-10	研究本館4階撤去平面図	A3:1/100
M-11	研究本館5階撤去平面図	A3:1/100
M-12	研究本館R階撤去平面図	A3:1/200
M-13	生物化学実験棟撤去平面図	A3:1/100

労働安全衛生総合研究所実験フード改修工事 工事設計図

仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所 神奈川県川崎市多摩区長尾6-21-6

Table with 5 columns: 建物名称, 構造, 階数, 建築基準法による延べ面積(m2), 消防法施行令第11条表第一, 備考

3. 工事項目 (●印の付いたものを適用する)

Table with 2 columns: 工種, 工率

4. 指定材料 無 ●有 実験フードはエアースールド式フードとする。

Table with 2 columns: 方式及び種別, 設備概要

- 6. 改修内容及び留意事項
1. 既設実験フードの更新の目的は、フード内に収容した装置の形状によっては研究者にとって有害物を捕足できない場合が生じる。...

II. 工事仕様

- 1. 共通仕様
(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁官制制定の下記仕様書等のうち、●印の付いたものを適用する。
●公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) (平成25年版) (以下「標準仕様書」という。)

Table with 2 columns: 項目, 特記事項

- 工所用仮設物
○ 足場その他
○ 建設発生土の処理
○ 埋戻し土・盛土
○ 運転操作説明板
● 機械の承諾図
● 総合調整
● 電動機
● 電源周波数
● 容量等の表示
● 耐震措置
○ 地中埋設機等
● 配管
● 絶縁継手
● 保温
● 塗装
● 電線類
○ アンカー
● 試験
○ 他工事又は他工種との取合い

- 設計用温湿度
○ 鋼板製煙道
○ ダクト
○ 風量測定口
○ チャンパー
○ ダンパー
○ 配管材料
○ 弁類
○ 油面制御装置
○ 保温及び消音内貼り
● 換気設備
○ 風量測定口
○ 排気ダクトのシール
○ チャンパー
● 保温
○ ダクト
○ 排煙口の形式
○ 排煙口手動開放装置 (開放及び復旧方式)
○ 排煙風量測定
○ システム構成
○ その他
● 電気計装用機材
○ 衛生器具付属水栓
○ 和風大便器
○ 洗面台
○ 衛生器具ユニット
○ 浴室ユニット
● 配管材料
○ 水栓
○ 量水器
○ 量水器併
○ 弁類

- 排水設備
● 配管材料
○ 洗面器等の排水水
○ 排水試験継手
○ 放流納付金等
● 一般事項
● 外形寸法及び風量
● 本体材質
● ガラス扉
● 作業面
● 排風機
● 電源
● 換気フィルター
● 操作パネル
● 一般事項
● 作業台本体
● 用後処理装置
● 処理フィルター
● 処理材質監視窓
● ロールカバー
● プッシュ気流可変板
● プッシュ気流吹出口
● プッシュチャンパー
● プルチャンパー
● 下方排気口
● プッシュファン
● 操作パネル
● プッシュ吸気口
● 撤去機器
● 撤去実験フード
● 天蓋フード

Table with 4 columns: CORRECT, P. NAME, DATE, W. NAME, CHECK, S. NAME, DRAW, SCALE, S. NO

記号	名称	形式	給気風量		排気風量		参考寸法 (mm)			配管径 (A)		電動機			給水 特殊ガス等取付	台数	設置室名	
			(m ³ /H)	静圧 (Pa)	(m ³ /H)	静圧 (Pa)	間口	奥行	高さ	給水	排水	相	V	電容量 (kW)				コンセント(1相00V)
DCn-1	実験フード	I7-ツルI型	240~360	250~500	310~480	150	1,500	920	2,200	20A	50A	3	200	0.2	15A1口		1	研究本館 5階 507 鉱物試験室
DCn-2	実験フード	I7-ツルI型	240~360	250~500	310~480	150	1,500	920	2,200			3	200	0.2	15A1口		1	研究本館 4階 401 化学実験室
DCn-3	実験フード	I7-ツルI型	240~360	250~500	310~480	150	1,500	920	2,200	20A	50A	3	200	0.2	15A2口		1	研究本館 4階 405 電磁場実験室
欠番												3						
DCn-5	実験フード	I7-ツルI型	290~560	250~500	310~480	150	1,800	920	2,200	20A	50A	3	200	0.4	15A1口	1相200V15A2口	1	研究本館 4階 419 灰化室
DCn-6	実験フード	I7-ツルI型	180~270	250~500	310~480	150	1,200	920	2,200	-	-	3	200	0.2	15A1口		1	研究本館 3階 303 生物化学実験室
欠番																		
DCn-8	実験フード	I7-ツルI型	240~360	250~500	310~480	150	1,500	920	2,200	-	-	3	200	0.2	15A1口		1	研究本館 1階 115 エアロゾール実験室
欠番																		
MEn-1	切出 台	可脱式切出 台	777777156m ³ /h	660	777777480m ³ /h	550	1,080	660	1,080	-	-	3	200	0.29	-	-	2	生物化学棟 1階 142 解剖室
	フード	天蓋フード	実験台上置台型天蓋フード		前面開口高さ650Hを900Hに改造		1,200	800	900	-	-	-	-	-	-	-	1	研究本館 3階 303 生物化学実験室

1・排気ファン動力はフード内機側盤(INV装置共)に共給し既存配線経由で排気ファン迄電源共給する。
2・DCn-8の実験フードは全ステンレス製とする。

名称	排風機記号	対応実験フード記号	排気風量		電動機			設置方法	実験室名	備考
			(m ³ /H)	静圧 (Pa)	相	V	kW			
実験フード排風機	Fn-42-507	DCn-1	310~480	150	3	200	0.4	床置形(屋外設置)	研究本館 5階 507 鉱物試験室	1・排風機は、既設形鋼製架台に防振材(ゴム製)を介して取付ける。
実験フード排風機	Fn-05-401	DCn-2	310~480	170	3	200	0.4		研究本館 4階 401 化学実験室	2・許容騒音値測定法は JIS B 8330 による。
実験フード排風機	Fn-13-405	DCn-3	310~480	170	3	200	0.4		研究本館 4階 405 電磁場実験室	3・床置形防振基礎の場合は、防振材はゴム防振装置とする。
欠番										4・ケーシングオールミ鉄鋼製、羽根車一鉄製とする
実験フード排風機	Fn-35-419	DCn-5	310~480	150	3	200	0.75		研究本館 4階 419 灰化室	5・排風機吐出側、吸込側のキャンパス継手更新はとする
実験フード排風機	Fn-15-303	DCn-6	310~480	150	3	200	0.4		研究本館 3階 303 生物化学実験室	
欠番										
実験フード排風機	Fn-48-115	DCn-8	310~480	150	3	200	0.4		研究本館 1階 115 エアロゾール実験室	
欠番										

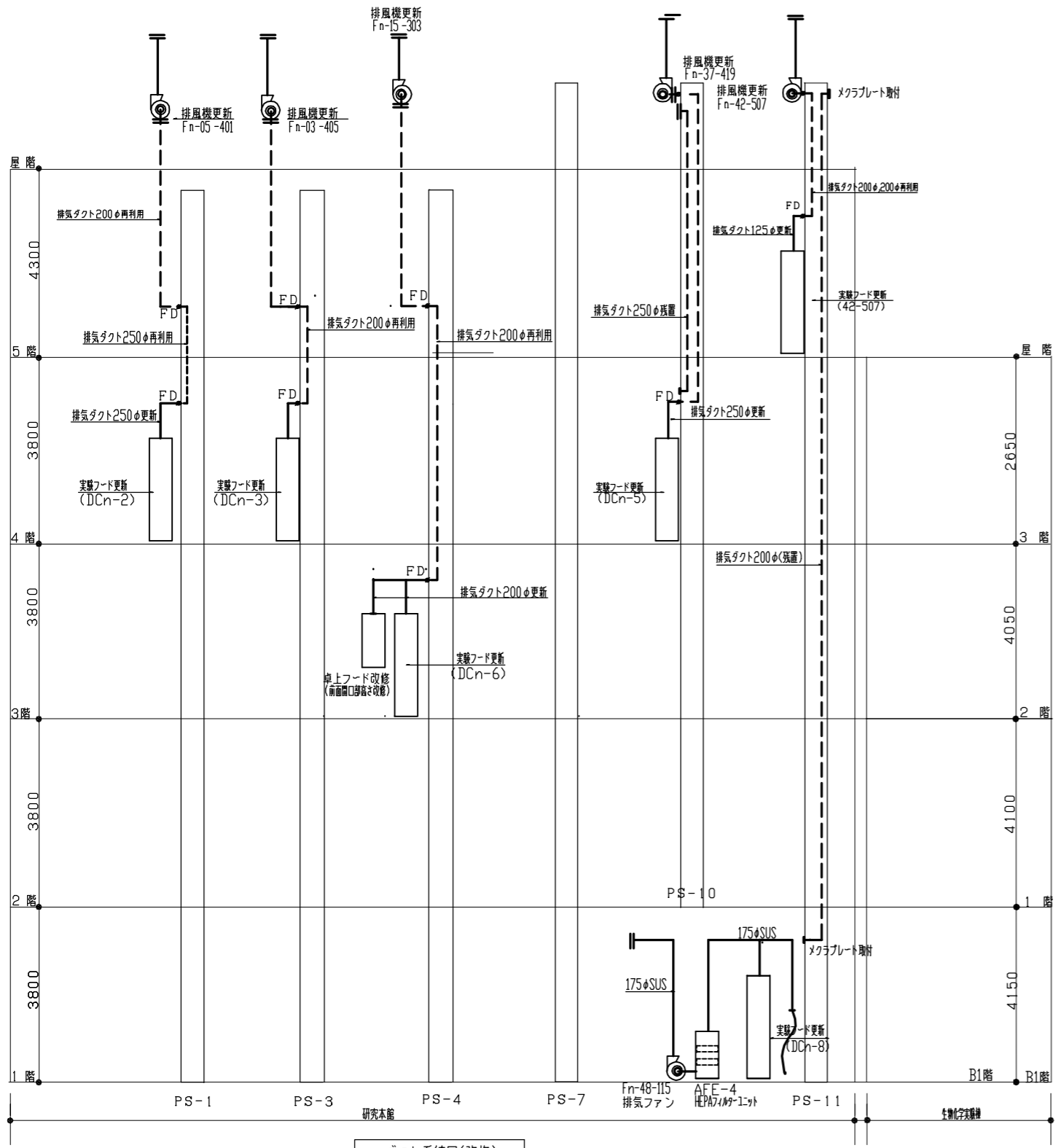
記号	形式	風量 (m ³ /h)	初期抵抗 (Pa)以下	平均捕集率 %以上	電動機			台数	系 統	備 考
					相	V	kW			
AFE-4	立型HEPAフィルターユニット(屋外床置き)	480			3	200	0.75	1	研究本館 1階 115 エアロゾール実験室	1. 最小断面平均通過風速は2.5 m/s以下とする。 2. 差圧計付とする。
	材 質: SUS304 1.2t 寸法 450×500×850L		50	65						
	寸 法: 中性能フィルター 305×305×60t HEPAフィルター 305×305×80t		249	99.97						

記号	名称	形式	参考寸法 (mm)			配管径 (A)		電動機			台数	設置室名	備 考			
			間口	奥行	高さ	給水	排水	相	V	電容量 (kW)				コンセント(1相00V)	コンセント(1相200V)	
DC-1	実験フード	排気量 960 m ³ /h 標準型	1,200	750	2,350	20A	50A	1	100	-	-	15A1口	-	1	研究本館 5階 507 鉱物試験室	
DC-2	実験フード	排気量 600 m ³ /h 標準型	900	750	2,350	20A	50A	1	100	-	-	15A1口	-	1	研究本館 4階 401 化学実験室	
DC-3	実験フード	排気量 960 m ³ /h 標準型	1,200	750	2,350	20A	50A	1	100	-	-	15A2口	-	1	研究本館 4階 405 電磁場実験室	
欠番																
DC-5-1	実験フード	排気量 1380 m ³ /h 標準型	1,500	800	2,350	20A	50A	1	100	-	-	15A1口	-	1	研究本館 4階 419 灰化室	
DC-5-2	実験フード	排気量 1380 m ³ /h 標準型	1,800	900	2,440	20A	50A	1	100	-	-	15A1口	-	1	研究本館 4階 419 灰化室	
DC-6	実験フード	排気量 1380 m ³ /h 標準型	1,200	750	2,350	-	-	1	100	-	-	15A1口	-	1	研究本館 3階 303 生物化学実験室	
欠番																
DC-8	実験フード	排気量 960 m ³ /h 標準型	1,200	750	2,350	20A	50A	1	100	-	-	15A1口	-	1	研究本館 1階 115 粉塵実験室	
欠番																
MEn-1	切出 台	排気量 620 m ³ /h 特殊型	1,230	600	1,000	-	-	-	-	-	-	-	-	3	生物化学棟 1階 142 解剖室	
	天蓋フード	排気量 2,000 m ³ /h	1,160	1,160	900	-	-	-	-	-	-	-	-	1	研究本館 4階 407 有機無機化学実験室	
		可脱式切出 台														

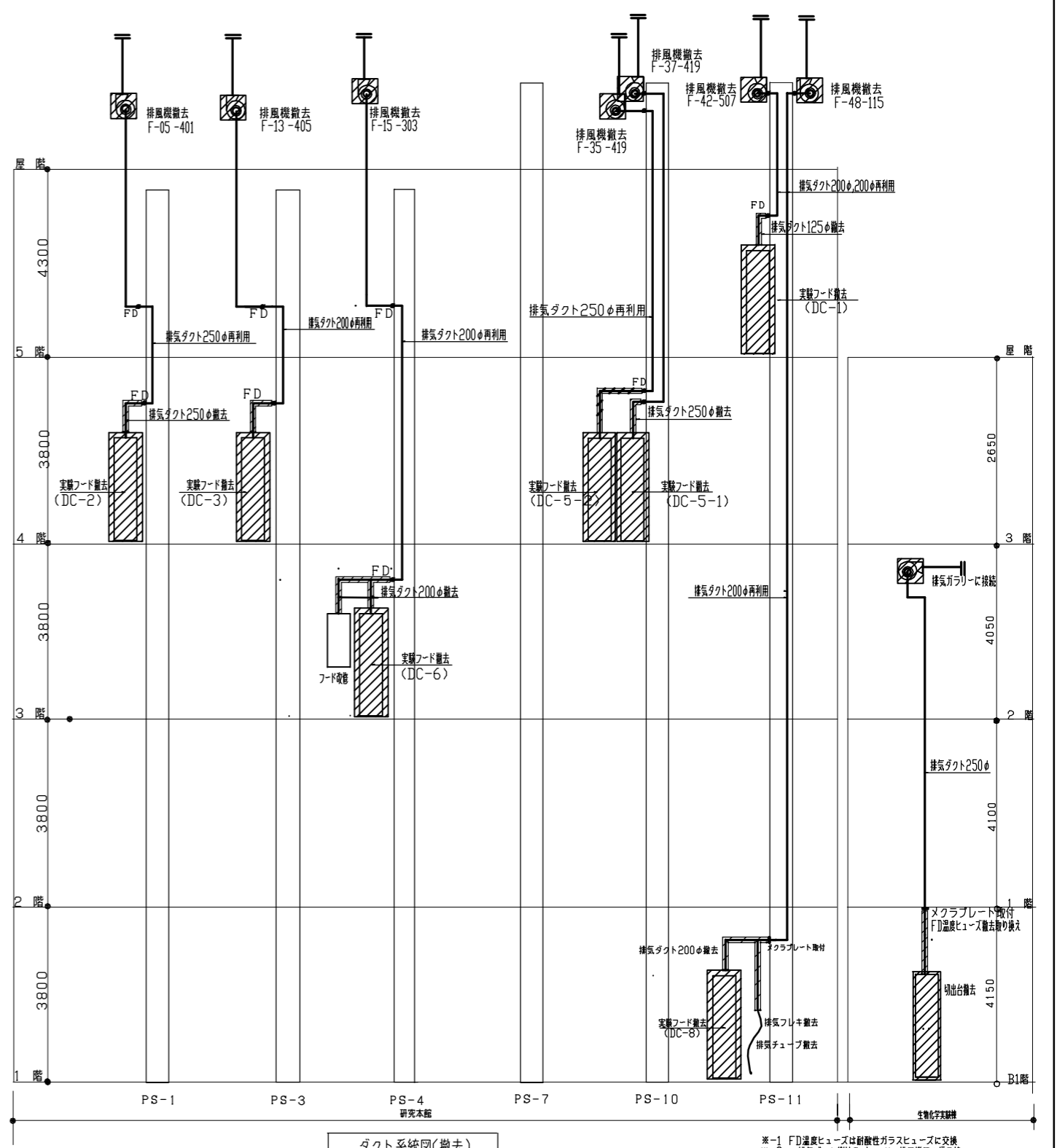
1・屋上排気ファン動力は屋上手元開閉器より電源共給。

名称	排風機記号	実験フード記号	形 式	材 質	設置方法	呼称	m ³ /h	静圧 Pa	相	V	kW	台数	備 考
実験フード排風機	F-42-507	DC-1	片吸込シロッコファン	FRP製	床置形(屋外設置)	井1	960	320	3	200	0.4	1	
実験フード排風機	F-05-401	DC-2	片吸込シロッコファン	FRP製	床置形(屋外設置)	井1	600	200	3	200	0.2	1	
実験フード排風機	F-13-405	DC-3	片吸込シロッコファン	FRP製	床置形(屋外設置)	井1	960	980	3	200	0.75	1	
欠番													
実験フード排風機	F-35-419	DC-5-1	片吸込シロッコファン	FRP製	床置形(屋外設置)	井1	1380	784	3	200	0.75	1	
実験フード排風機	F-37-419	DC-5-2	片吸込シロッコファン	FRP製	床置形(屋外設置)	井1	1380	784	3	200	0.75	1	
実験フード排風機	F-15-303	DC-6	片吸込シロッコファン	FRP製	床置形(屋外設置)	井1	1380	490	3	200	0.75	1	
欠番													
実験フード排風機	F-48-115	DC-8	片吸込シロッコファン	FRP製	床置形(屋外設置)	井1	960	320	3	200	0.4	1	
欠番													

CORRECT		P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図
2		DATE H26,08,30 W. NAME 換気設備 S. NO
3		CHECK S. NAME 改修・撤去機器表 M-02
4		DRAW SCALE S: NS
5		
6		



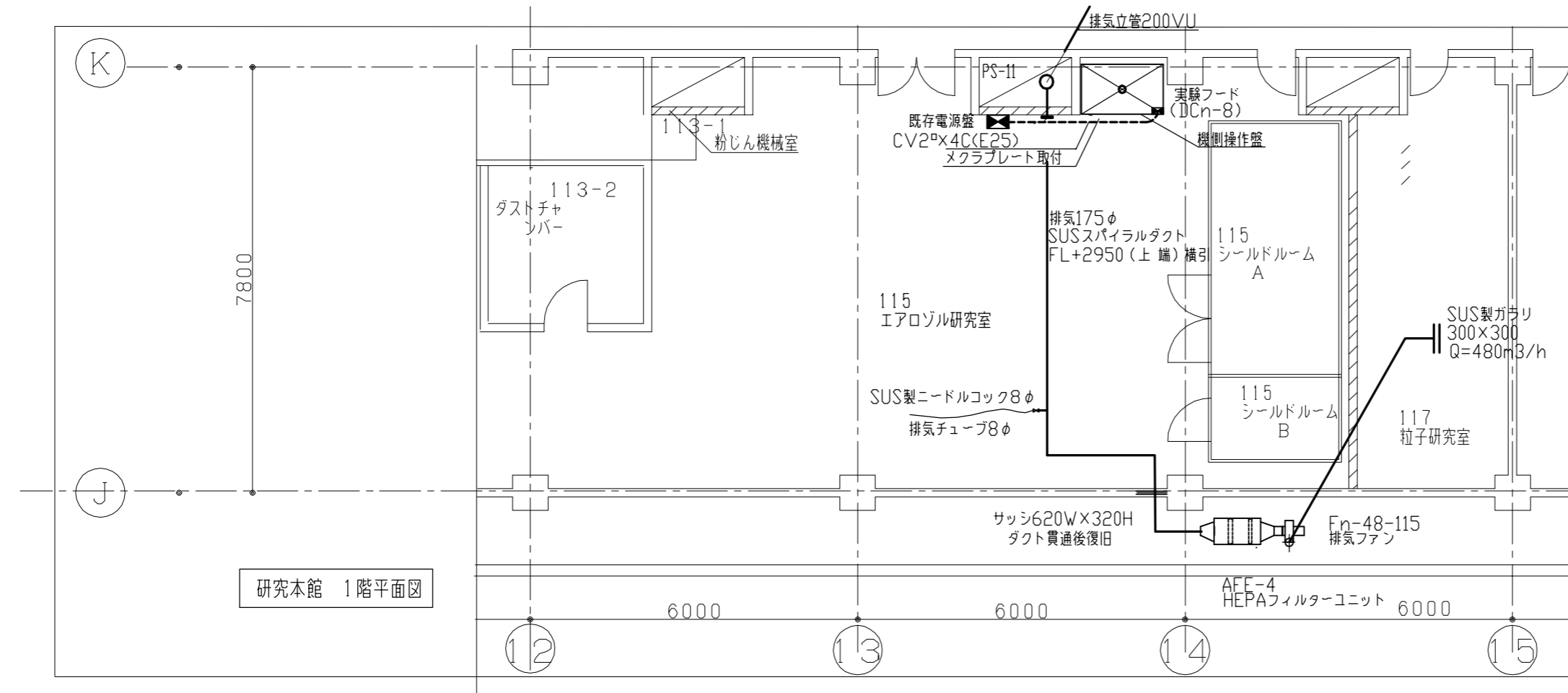
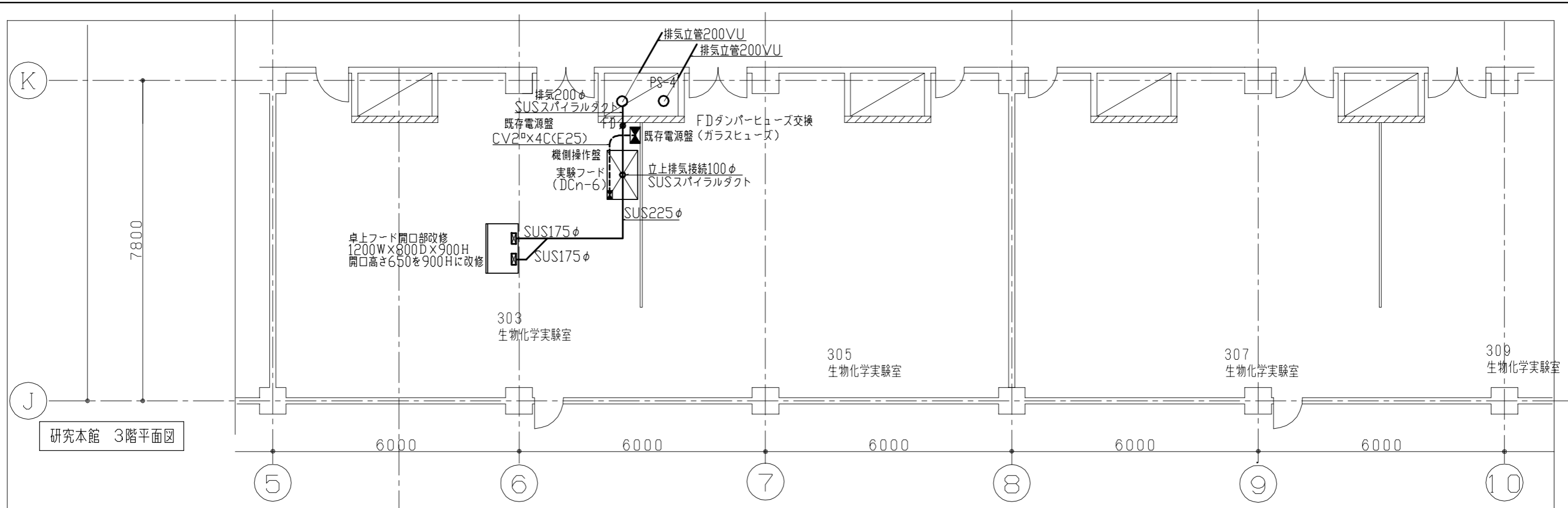
ダクト系統図(改修)



ダクト系統図(撤去)

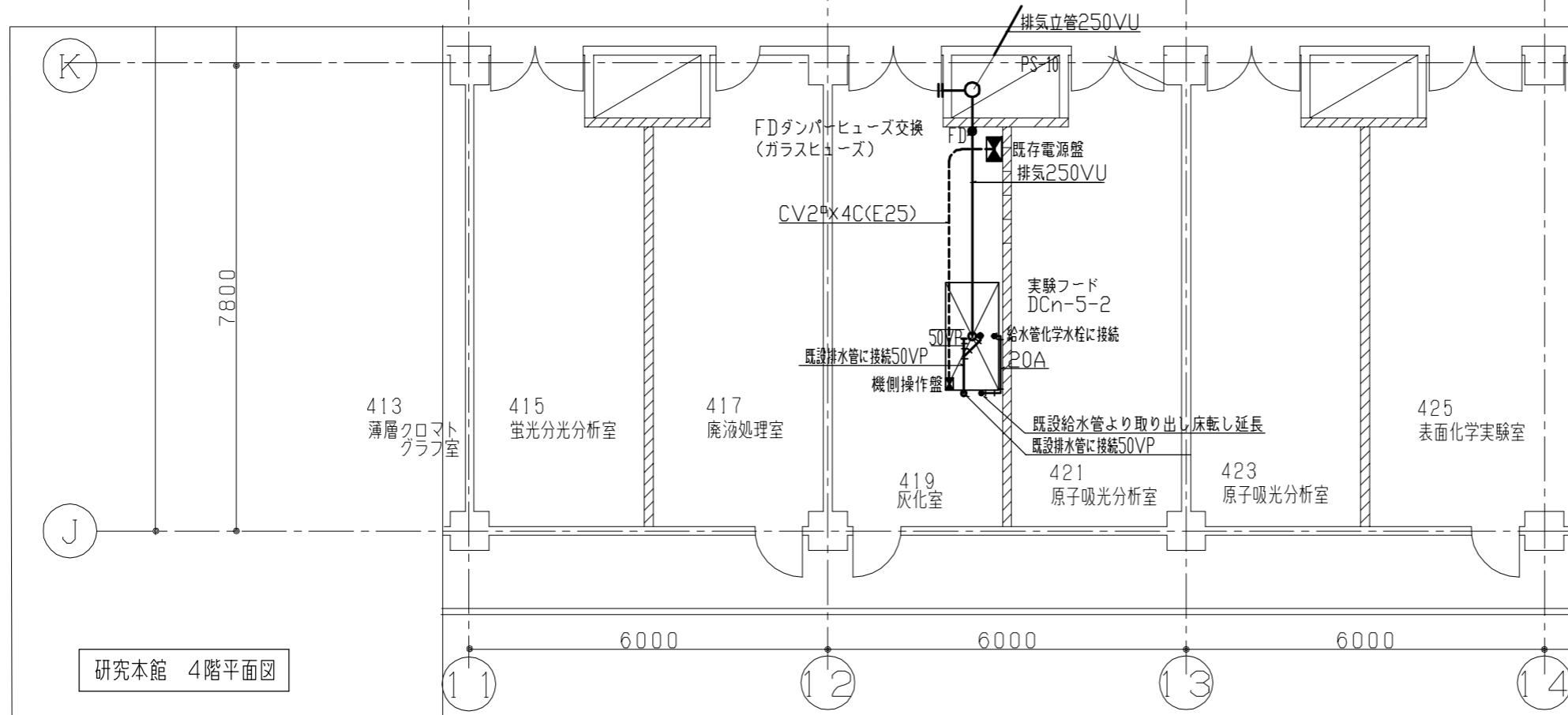
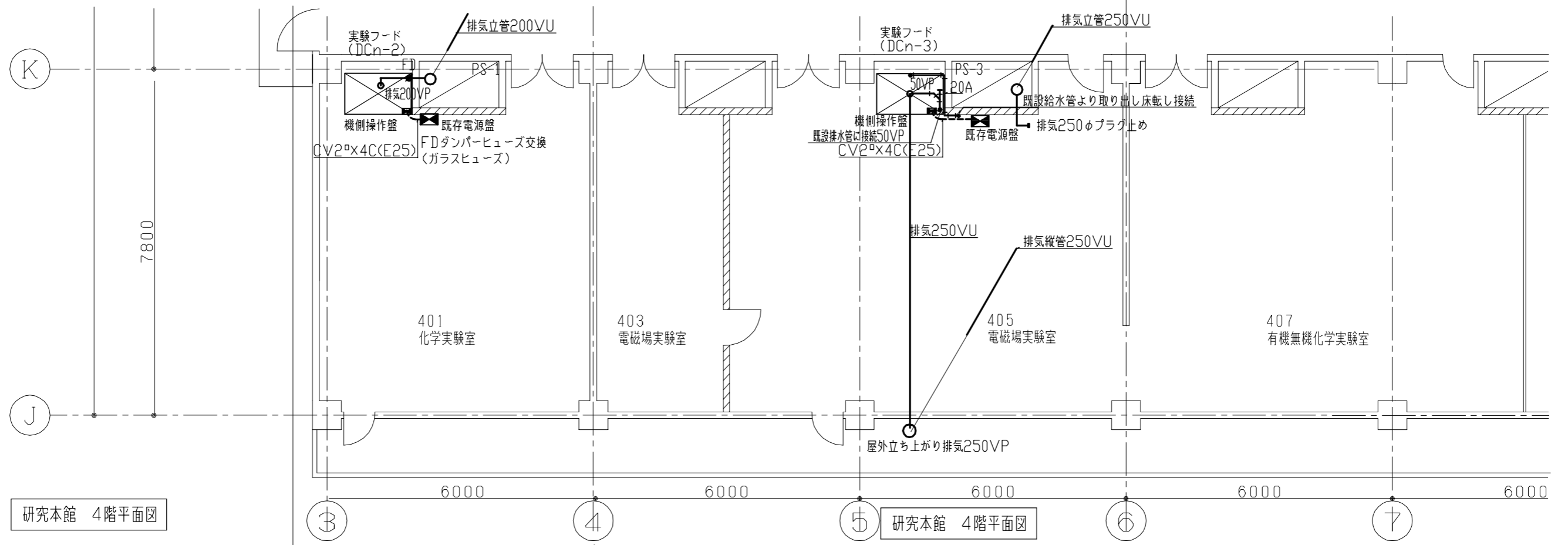
※-1 FD温度ヒューズは耐熱性ガラスヒューズに交換
 ※-2 排気ダクト配管及びフード、排風機の信号線は再利用とする。又排風機と手元開閉器間の配管配線は改修とする。
 ※-3 排風機廻りはキンバス継手迄更新とする。

CORRECT		P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図	
2		DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備
3		CHECK	S. NAME 改修・撤去ダクト系統図
4		DRAW	SCALE S: NS
5			S. NO M-03
6			



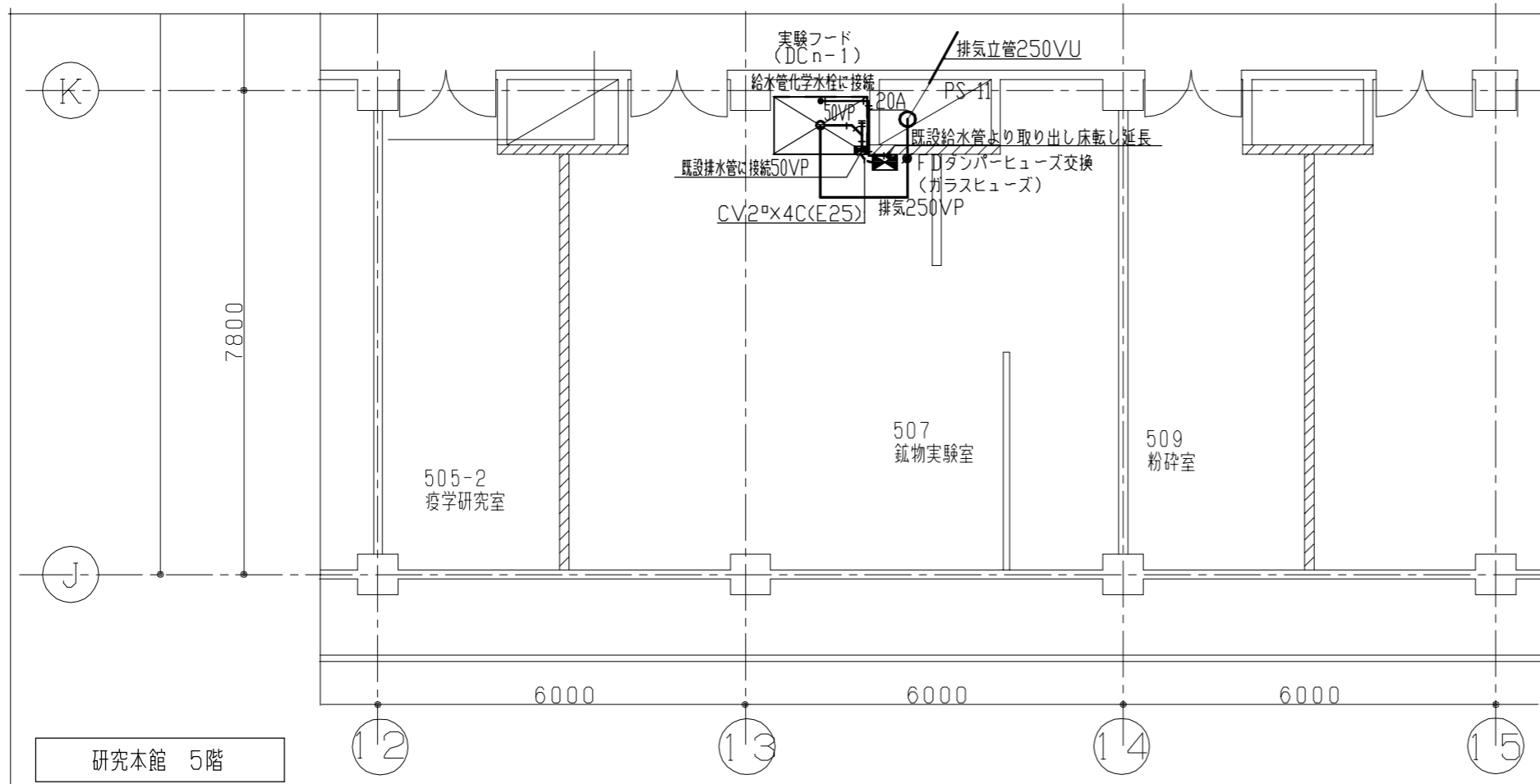
CORRECT
2
3
4
5
6

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 研究本館1・3階改修平面図	M-04
DRAW	SCALE A3:1/100	



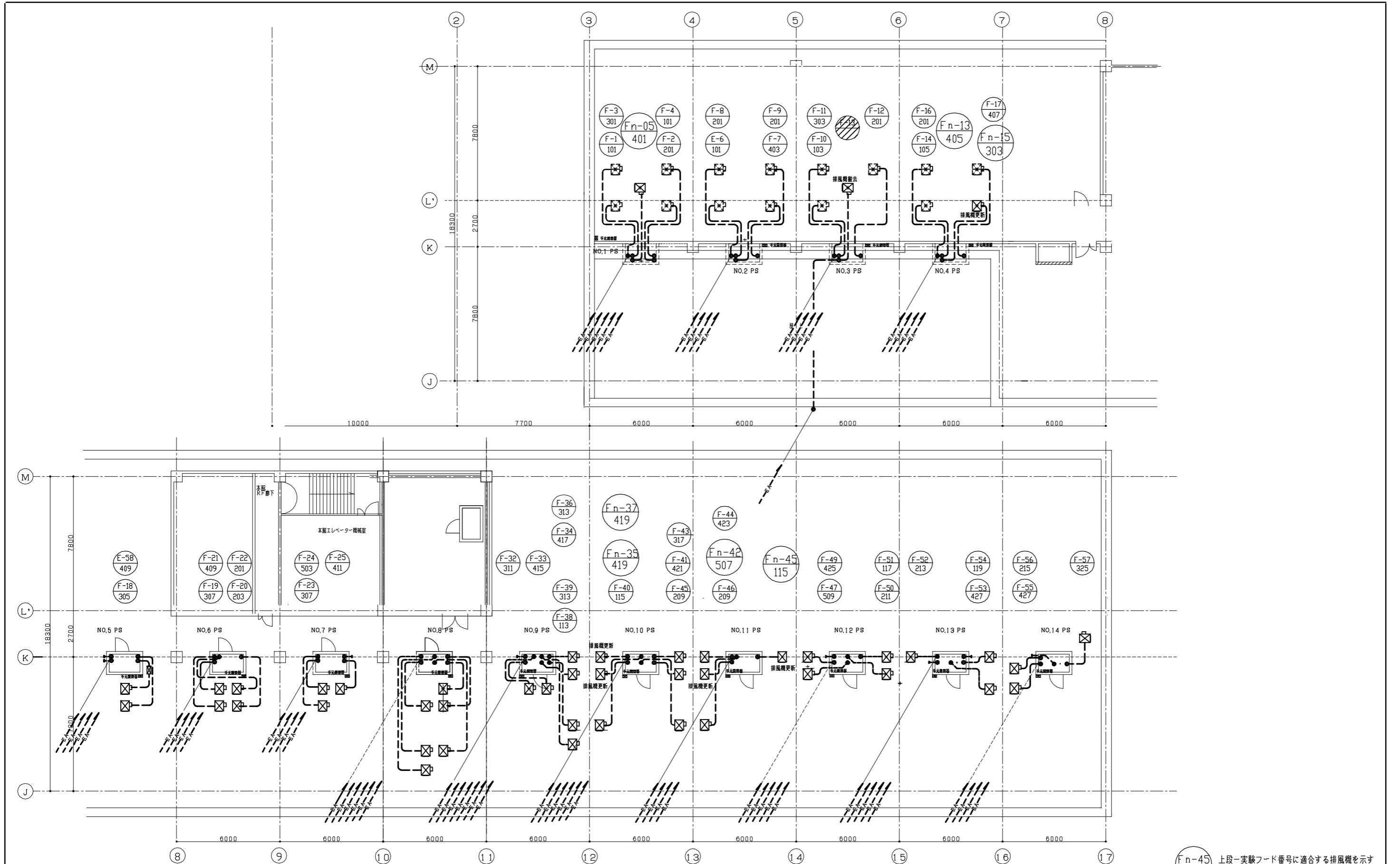
CORRECT
2
3
4
5
6

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 研究本館4階改修平面図	M-05
DRAW	SCALE A3:1/100	



CORRECT
2
3
4
5
6

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 研究本館5階改修平面図	M-06
DRAW	SCALE A3:1/100	

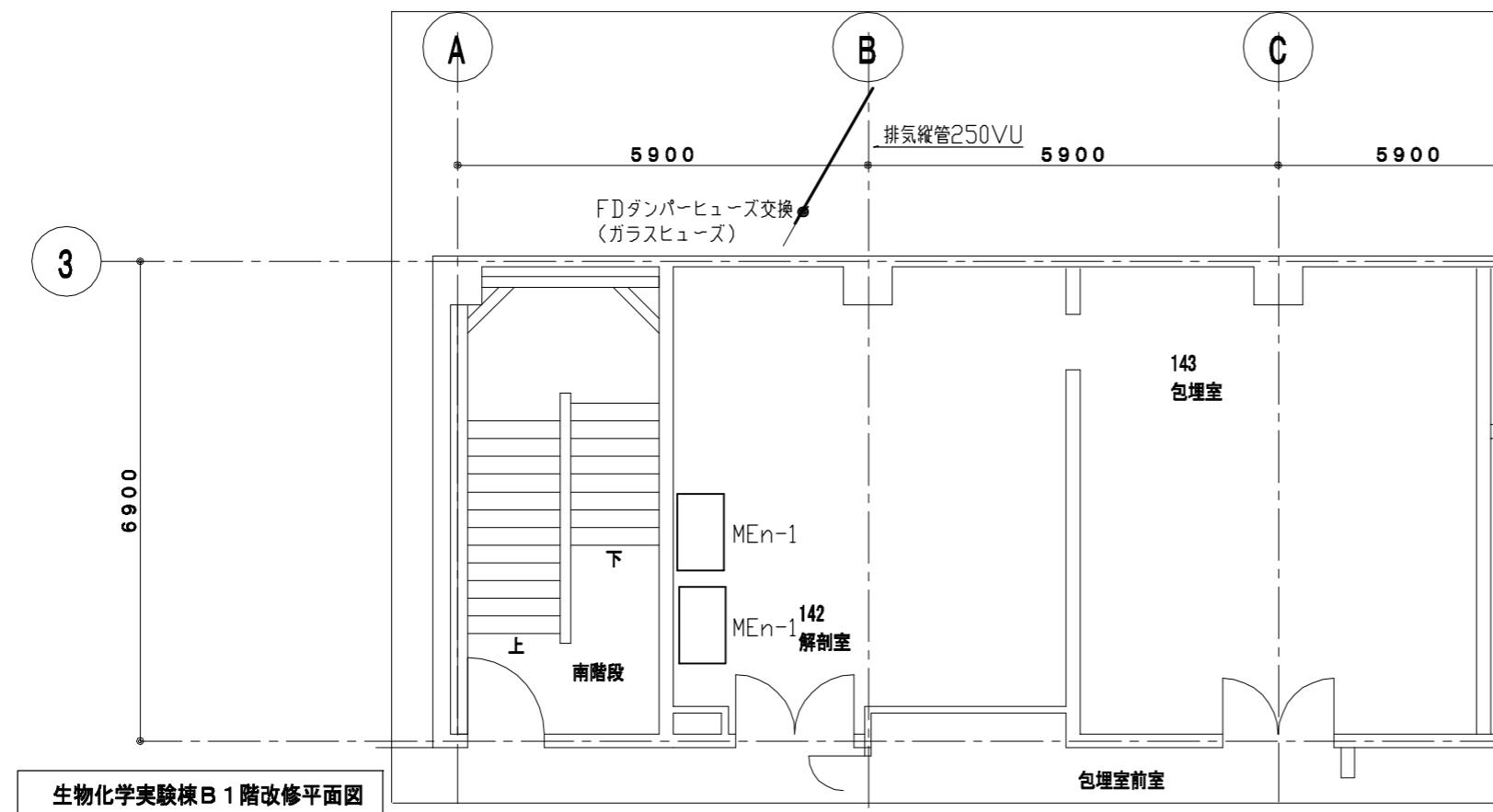
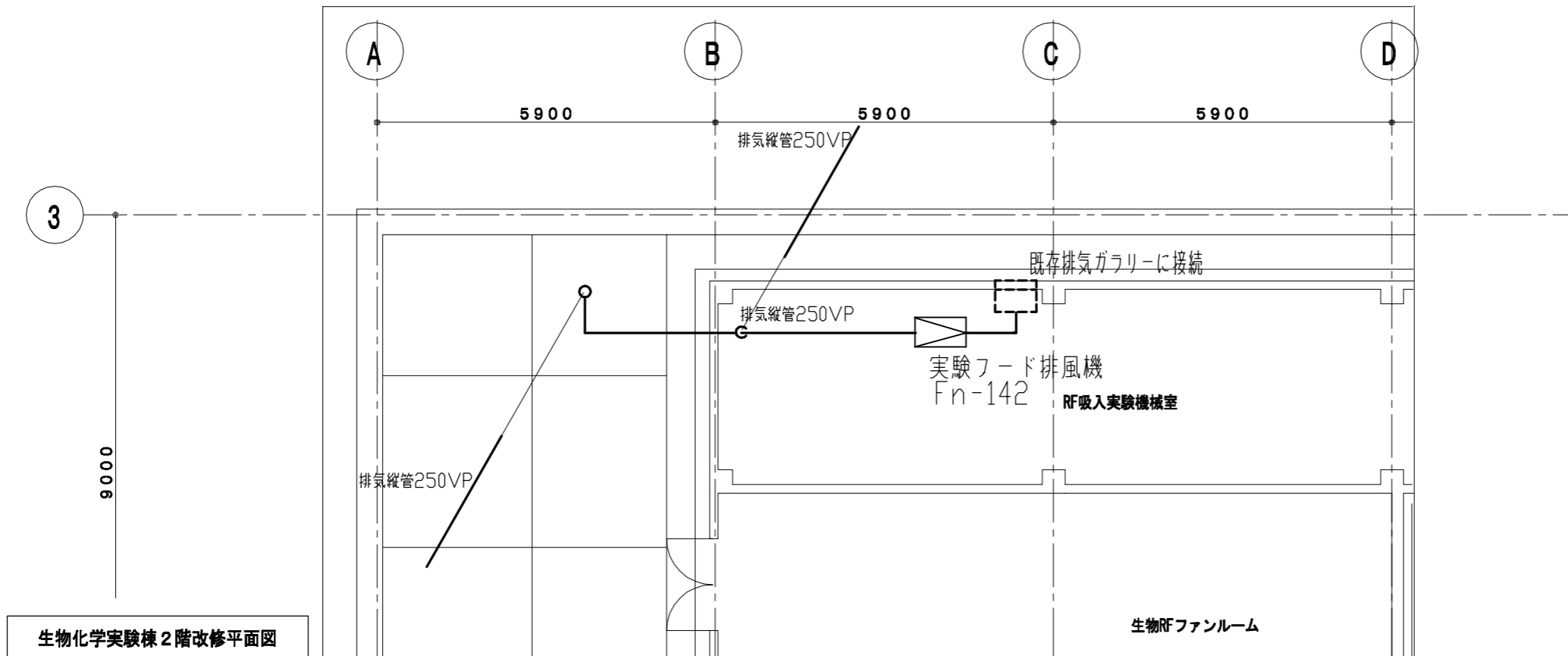


Fn-45
115
 上段-実験フード番号に適合する排風機を示す
 下段-実験フード設置室番号を示す

研究本館 R階

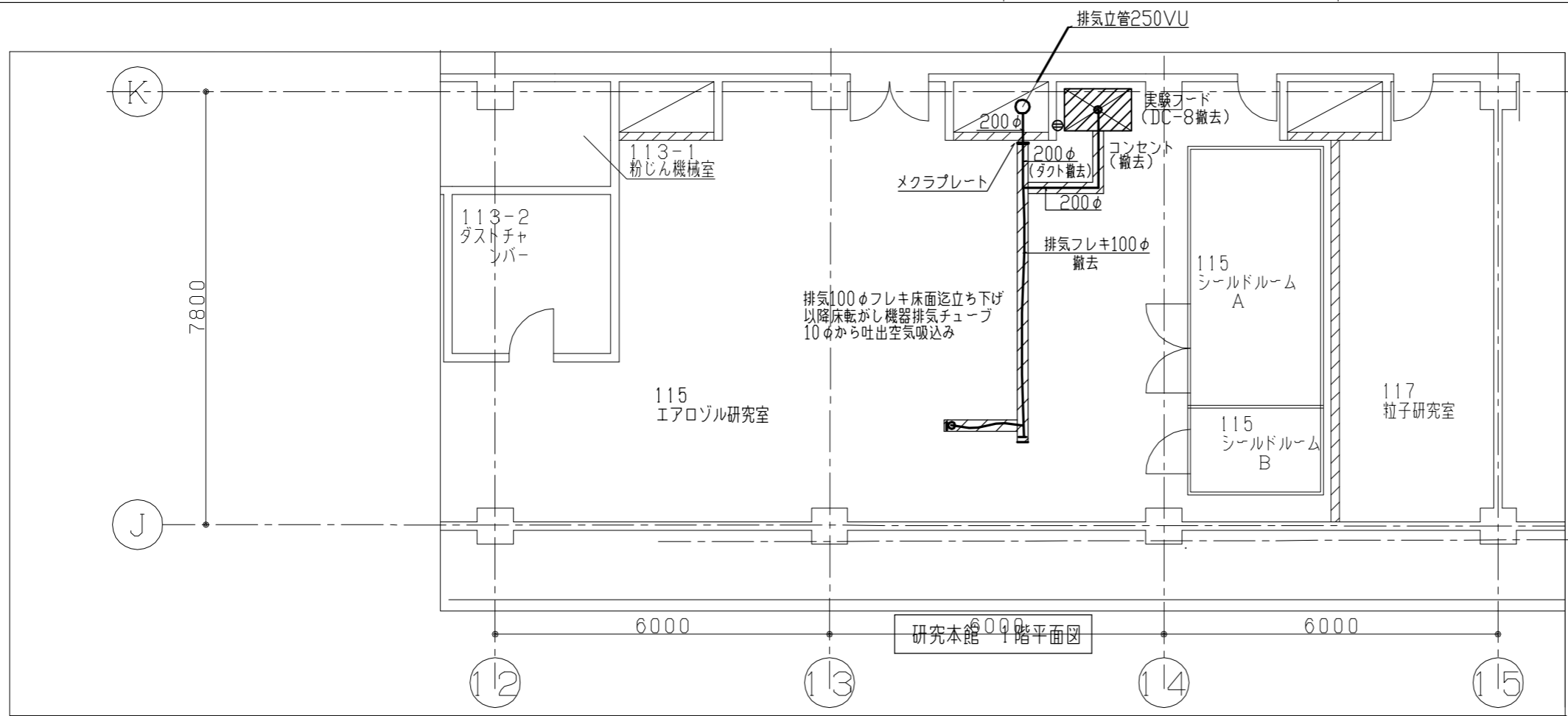
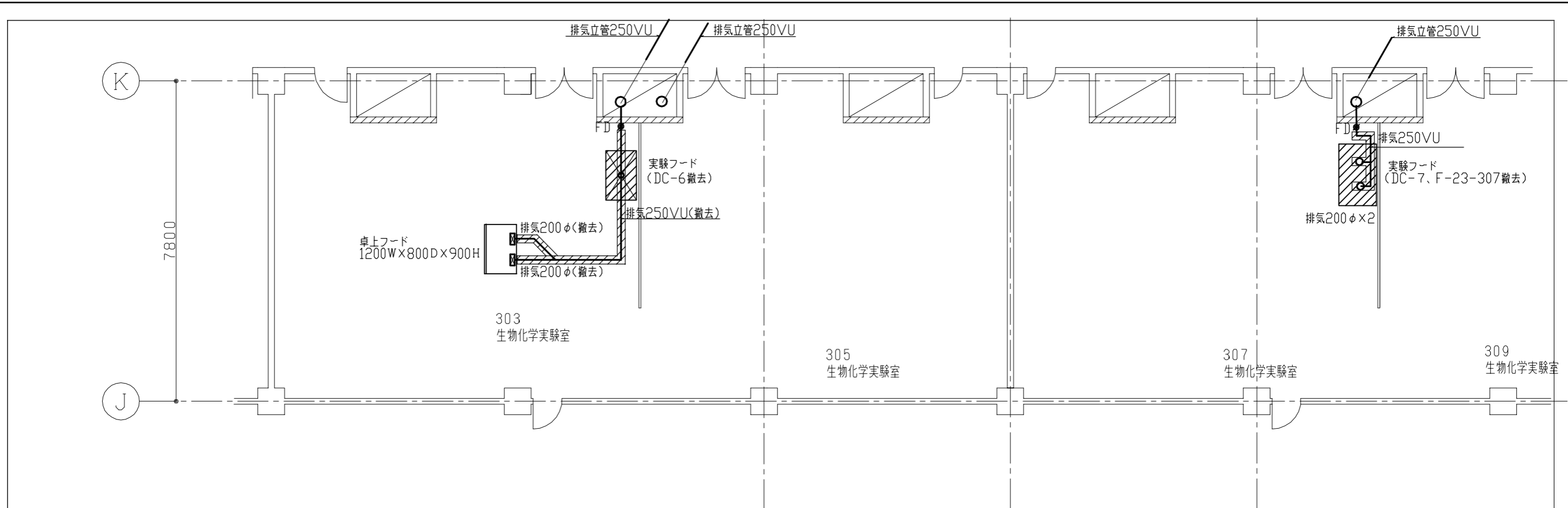
CORRECT	
2	
3	
4	
5	
6	

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 研究本館R階改修平面図	M-07
DRAW	SCALE A3:1/200	



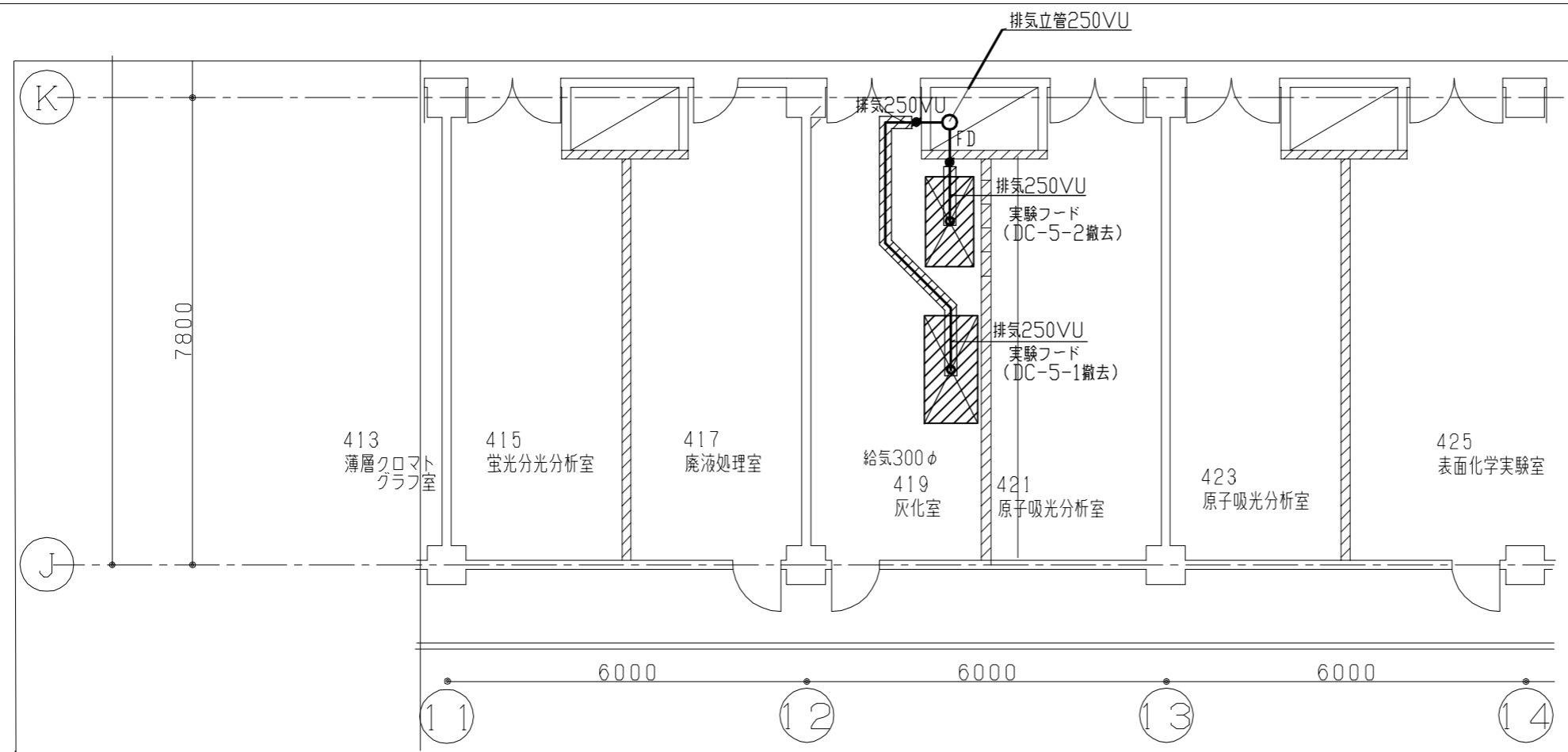
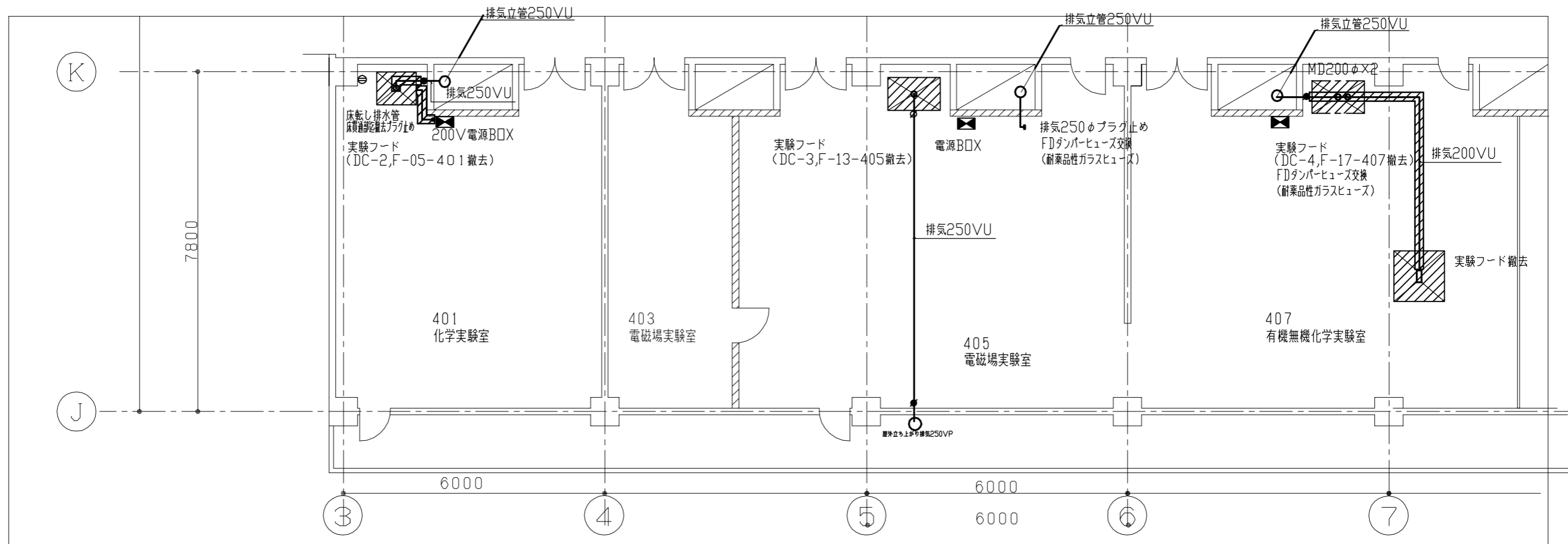
CORRECT
2
3
4
5
6

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 生物化学実験棟改修平面図	M-08
DRAW	SCALE A3:1/100	



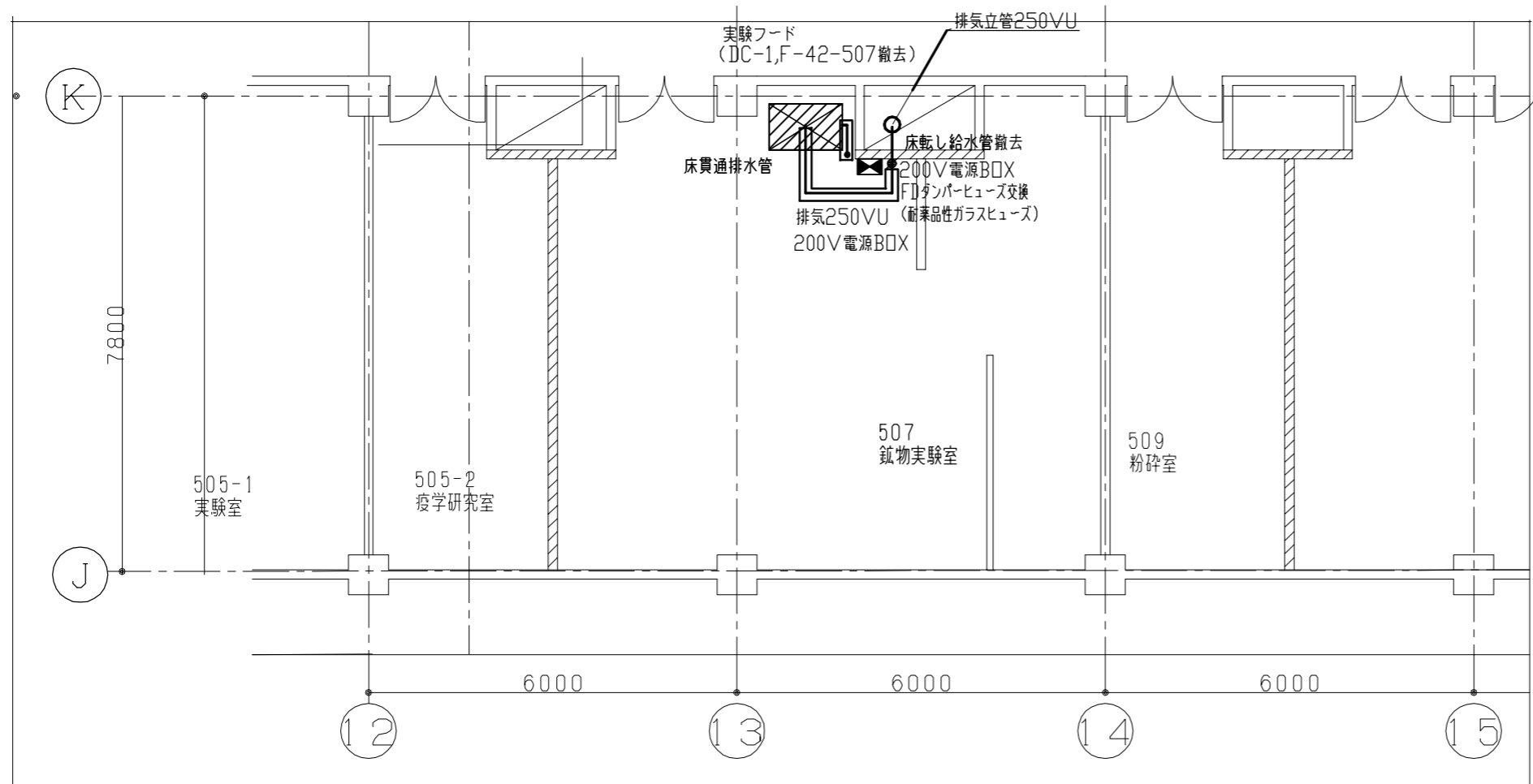
CORRECT
2
3
4
5
6

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 研究本館1・3階撤去平面図	M-09
DRAW	SCALE A3:1/100	



CORRECT	
2	
3	
4	
5	
6	

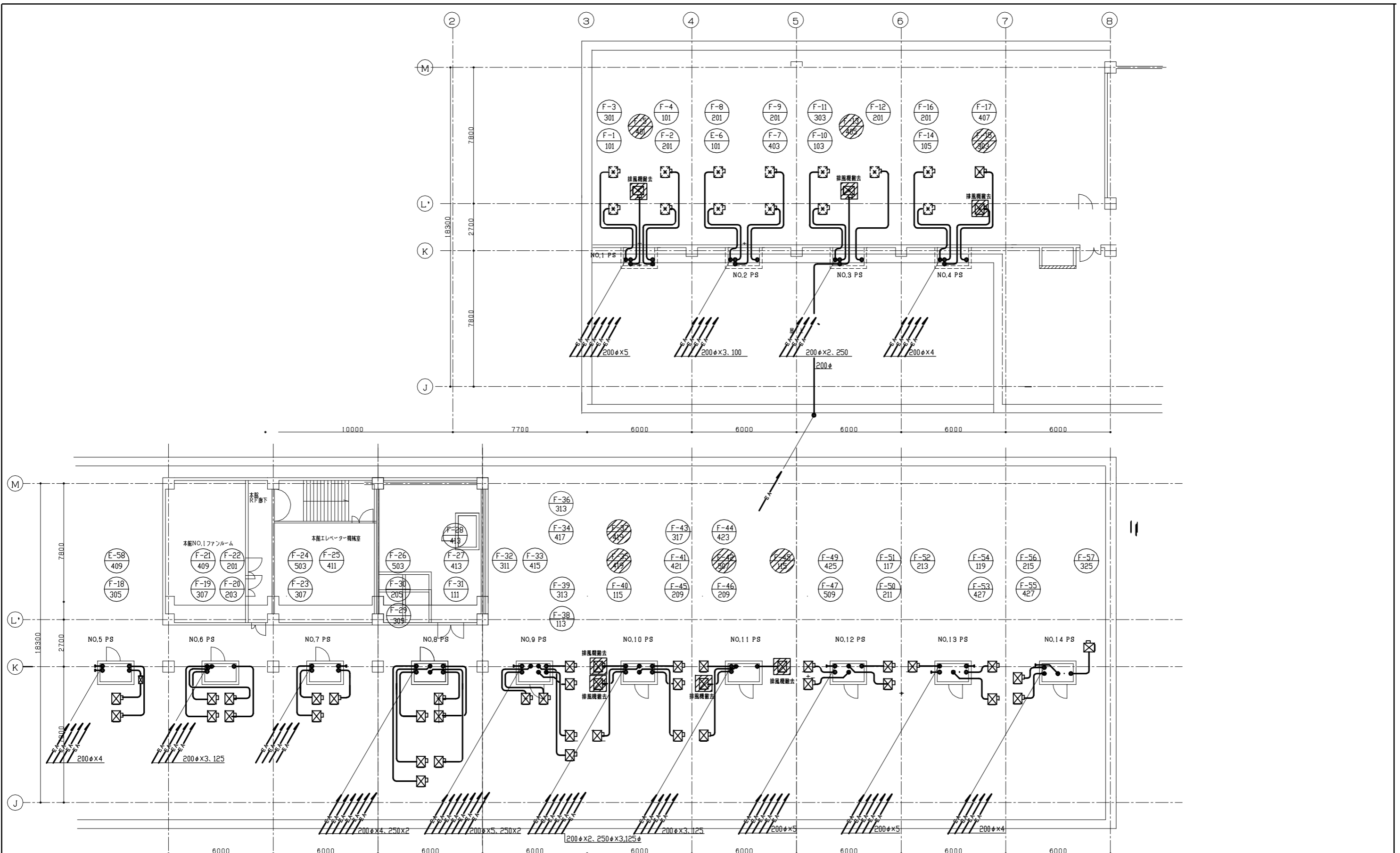
P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 研究本館4階撤去平面図	M-10
DRAW	SCALE A3:1/100	



研究本館 5階

CORRECT
2
3
4
5
6

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 研究本館5階撤去平面図	M-11
DRAW	SCALE A3:1/100	



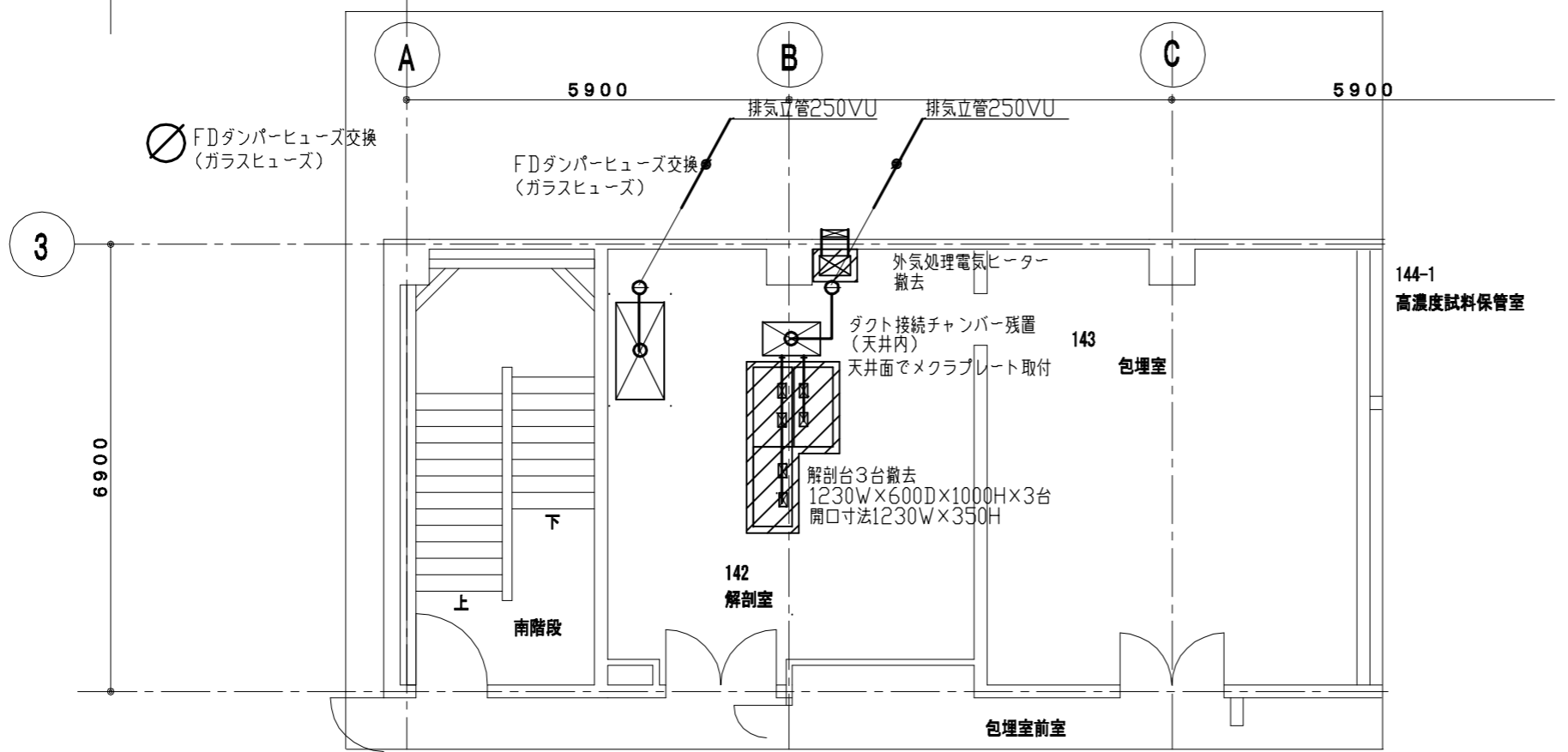
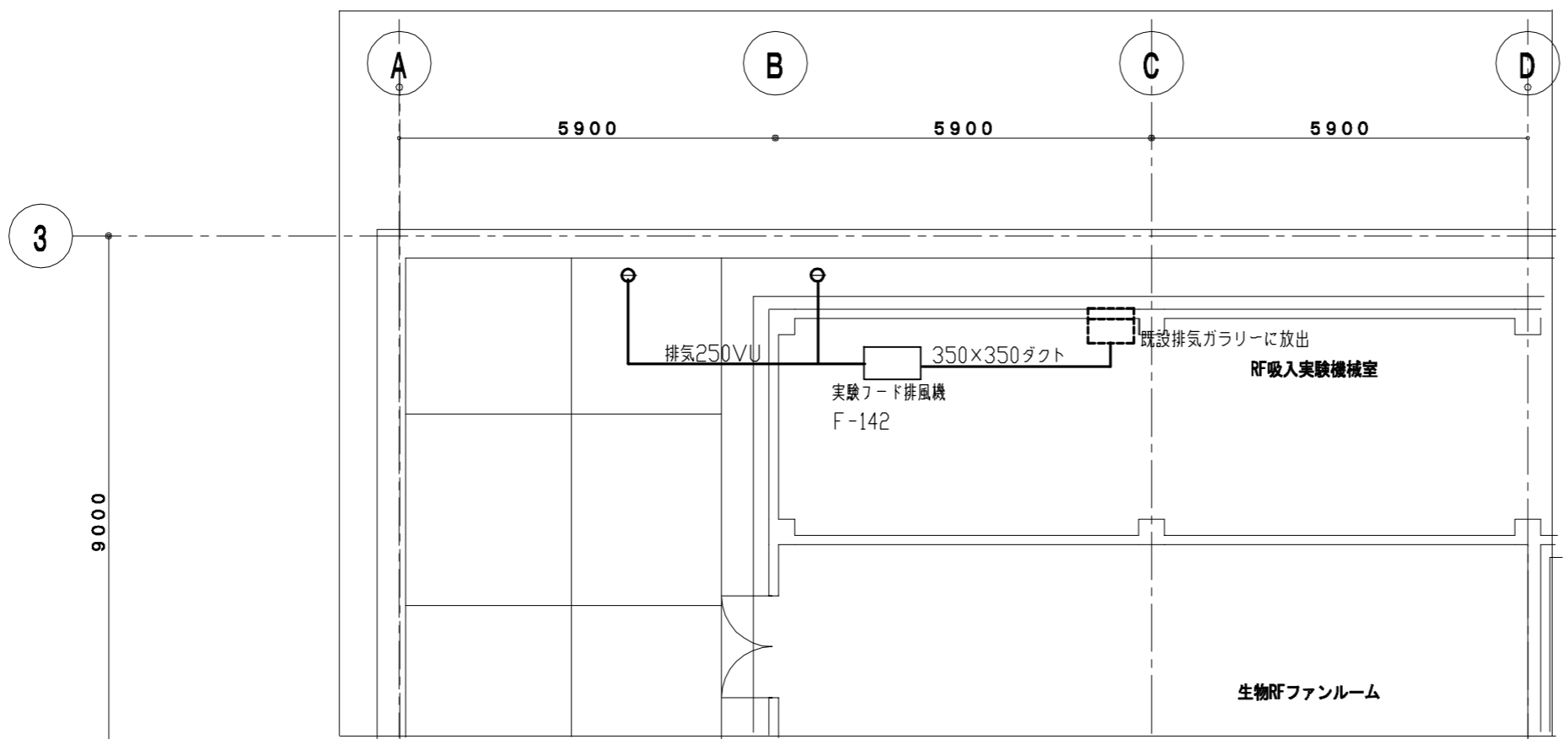
Fn-45 115 上段-実験フード番号に適合する排風機を示す
 下段-実験フード設置室番号を示す

※-1 斜線表示 撤去範囲を示す

CORRECT
2
3
4
5
6

研究本館 R階

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26.08.30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 研究本館R階撤去平面図	M-12
DRAW	SCALE	



3

CORRECT	
2	
3	
4	
5	
6	

P. NAME 労働安全衛生研究所実験室フード改修工事設計図		
DATE H26,08,30	W. NAME 換気設備	S. NO
CHECK	S. NAME 生物化学実験棟撤去平面図	M-13
DRAW	SCALE A3:1/100	